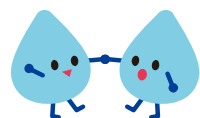


水道水ができるまで

武蔵野市の浄水場

武蔵野市には2か所の「浄水場」＝「安全な水をつくって送り出す場所」があります。

名称	第一浄水場	第二浄水場
住所	きちじょうじきたまち 吉祥寺北町 4-11-46	さくらづみ 桜堤 1-6-6
できた年	しょうわ 昭和29(1954)年9月	しょうわ 昭和34(1959)年3月
1年に送り出す水の量	りょう 約900万m ³	りょう 約800万m ³
水を使っている人の数	約72,000人	約73,000人
たくわえられる水の量	くけい 矩形配水池: 7,345 m ³ 円形配水池: 4,000 m ³	くけい 矩形配水池: 4,850 m ³ 円形配水池: 3,000 m ³
すいげん 水源	井戸 15本	井戸 12本
配水ポンプ	8台	8台



監視操作室

配水池の水の量や市内に送る水の量などを24時間、機械と人の目で見守っています。



東京都の施設からの水

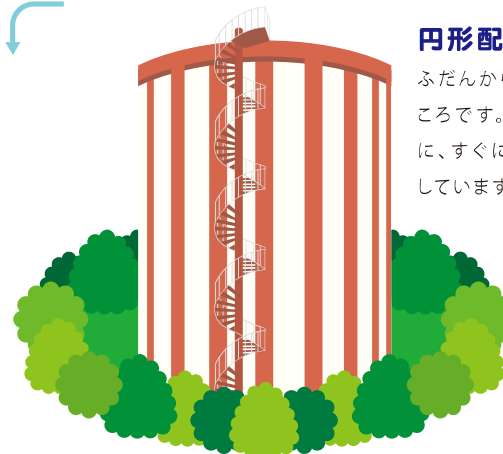


市内の
いろいろな
場所へ

消火栓

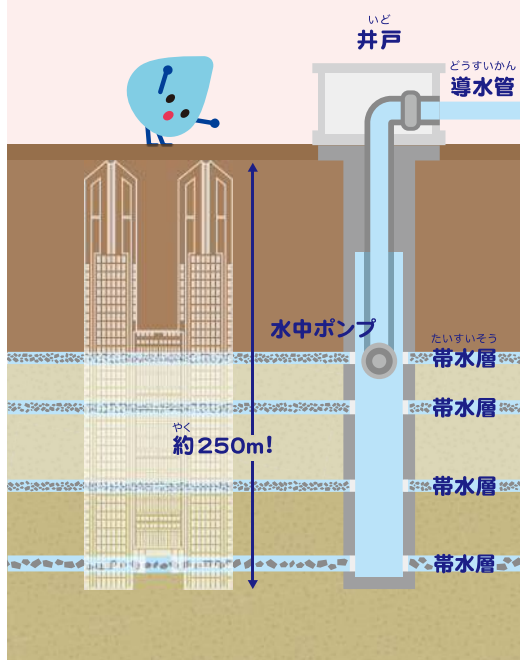
円形配水池

ふだんから水を貯めておくところです。災害がおきたときに、すぐに水を送れるようにしています。



① 取水井戸

市内27か所に井戸があり、深いものは深さが約250mあります。高さに直すと、東京都庁第一本庁舎と同じ高さになります。

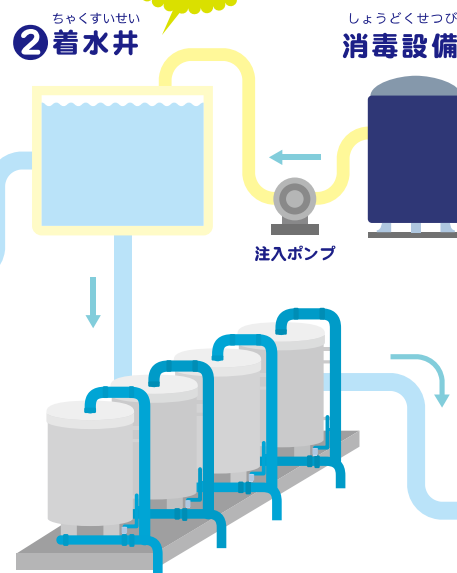


② 着水井

井戸の水が合流！

えんそ
塩素で井戸水を消毒する設備です。

しょうどくせつび
消毒設備

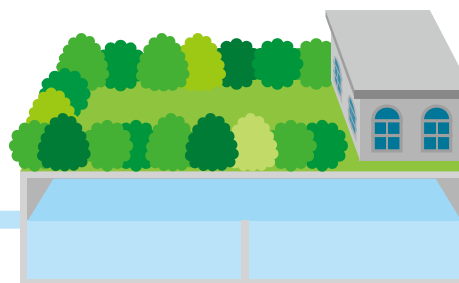


③ 除鉄・除マンガン装置

地下水には鉄分やマンガン分がまざっています。それを取りのぞき、安全な水をつくる役割をこの装置がしています。

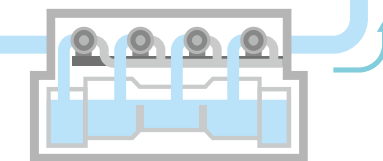
④ 矩形配水池

地下水と東京都からの水が合流します。水を一時的に貯め、時間帯などに応じて必要な量を市内に送り出します。芝生の下に深さ約6mの水そうがあります。



非常用発電機装置

停電した時でも市内に水を送れるように電気を作るしくみです。そのため24時間・365日、止まることなく、いつでも市内に水を送ることができます。



⑤ 配水ポンプ

配水池から市内に水を送り出す役割をしています。